

『さいたま市の花サクラソウのサバイバル』

令和6年4月21日（日）

さいたま支部ペガサス分団

さいたま市桜区桜草公園内の田島ヶ原サクラソウ自生地は、国指定の特別天然記念物に指定されています。

サクラソウは湿地や河川敷のヨシ原等に自生しています。夏の暑さや乾燥が苦手のため、自生地は湿地というだけでなく、夏の間は成長したノウルシやヨシに覆われるような場所となっています。

荒川流域は、田島ヶ原以外にも西区の錦乃原、戸田ヶ原、東京都北区の浮間が原、上尾市と桶川市境の荒沢などにサクラソウ自生地が広がっていましたが、河川改修による河川敷の乾燥化や戦時中の食料増産のための農地への転換、戦後の開発等によって、自生地の縮小や消滅などが進みました。現在は各地で保護活動が行われ、絶滅危惧Ⅱ類から準絶滅危惧に指定変更となっています。

今回は田島ヶ原周辺の荒川河川敷で自然観察を行います。河川改修による河道の変化の跡、自生地の環境の様子等を観て、サクラソウの立場からみたサバイバルの様子を感じてみたいと思います。

1 期日 令和6年4月21日（日）

☂ 雨天、交通事情の混乱があった場合等は中止します。

2 集合 荒川彩湖公園（桜区）駐車場トイレ付近 午前9時30分

3 解散 荒川彩湖公園 駐車場 午前12時30分頃

4 自然観察ウォーキング 全行程約3km

荒川彩湖公園駐車場→荒川堤防→さくらそう水門→田島ヶ原サクラソウ自生地→昭和水門
→荒川彩湖公園駐車場

※ 天候等により、当日になって行程を変更することもあります。

5 持ち物

雨具、セロハンテープ、帽子、水分補給用の飲料、持っていれば双眼鏡

6 その他

- ・ ペガサス分団活動では資料を用意する関係上、参加人数を把握するために事前の申し込みをお願いしています。
- ・ 小学4年生以下の児童には、保護者の方の付き添いをお願いいたします。
- ・ 団体行動です。1人で行動してはいけません。用事がある時はリーダーと一緒に行ってもらいましょう。
- ・ 危険な物（刃物・ライター・モデルガン・薬品類など）、周囲に迷惑をかけやすいもの（大きな音のするものなど）、ペット等は持ってきたり連れてきたりしないでください。
- ・ 天候、交通事情、参加者の健康状態等で行程を変更することもあります。